ＦＣＳ 中学生コース 通常授業【2年シーズンv11.0】 要項一覧

※中学内容（高校受験）を毎週１回、月計４回授業。
※一講座（一科目）から受講可。
※形式は予習塾（中学内容の速習）で少人数集団授業（大学院のゼミ形式）。試験前は復習。学年はなく（小学生の参加も妨げません）、生徒が学びたいだけ、先に解き進める画期的な講座。
※英語は指導要領改訂に伴い、四技能英語対応のＳコース（教材はプログレスです。国語力があれば小学生も参加可）。
※数学は学校で配布された「Ａクラス（久留米附設）」「高校への数学（久留米附設）」「体系数学（大濠・早稲田佐賀）」をそのまま使用。だから無駄がありません（公立中・付属中組はウィニングプラス）。中高一貫生は中２二月から高校数学予習講座→高校数学Ｒコースに昇格します。
※理科は8カ年分の入試問題（公立・久留米附設）をベースに教えるＪコース理科と中高ボーダレスのＲコース物理、Ｒコース化学が開講。

Ｓ（小・中学生）コース 英語

■Ｓコース英語要項（教材にプログレス使用！）
開催日●日曜日17:30～18:50（初級）
19:00～20:20（中級）
20:30～21:50（上級）
会場●ＦＣＳ藤崎本館とLine(当分の間)

■主宰者からのメッセージ「Ｓコースの英語とは」
大学入試改革に即応した英語講座の決定版

Ｓ英語はプログレスに精通した先生に登壇頂いています。久留米附設中学、福岡雙葉中学の英語進度も理解し、四半世紀近いキャリアを誇る先生が指導します。

一流海外大学留学指導にも通じ、文部科学省が目指す、グローバル英語（聞く、読む、話す、書くの４技能統合型言語活動）が身につく最新英語講座です。

■中高ギャップの解消、BOOK３＝センターレベルだから久留米附設１位（中２）、西南学院１位（中２）！

久留米大附設の生徒が圧倒的な合格実績を誇る秘密は？入試問題を見て頂ければ一目瞭然です。公立高校、市内の私立高校は限られた単語でしか問題は作られてませんが、附設は大学入試センター並の語彙、英語のスキルを求めています。本講座はプログレスを教材に使う事で、中学英語の枠にとらわれず、経済界が求める英語力を中学生に身につけさせる講座です。

Ｊコース 理科

■Ｊコース理科要項
●毎週水曜日19:20～20:20
●ＦＣＳ藤崎本館
●11月は中学地学の1年から2年生のレベルの授業→演習→解説を繰り返します
●授業計画案（１年間で中学理科全体像を講義演習する内容になっているのが特長です）

▶3、4月は物理
（GW勉強会で物理ダイジェスト）
▶5、6月は化学
▶7、8月は物理・化学の復習→応用問題演習
（夏期講習会で物理・化学ダイジェスト）
▶9、10月は生物
▶11、12月は地学(中学地学は意外と重たいのです)
（冬期講習会で物理・化学・生物ダイジェスト）
▶1、2月は中学1、2年生は生物・地学の復習→応用問題演習、中学3年生は12月の地学の範囲を絞り、その後志望校に準じた入試問題演習とします。

※一年を通じて、国公立高校対策はもちろん久留米附設やその他難関私立高校の入試問題を解くのに必要十分な知識・思考法をお教えいたします。

※上記のカリキュラムはあくまでベースであり、入塾・受講時期や出席状況、生徒の希望に応じて多少のズレは生じますのでご了承ください。

※課題を出します。これをこなしていかないと十分な学力向上は望まれませんので、月に一度チェックをします。プリント整理の不得意な生徒は親御さんにも助力をお願いいたします。

※久留米大学附設やその他難関私立高校を志望校とする方ももちろん対応いたします。しかし、国公立高校とは対策が大きく異なりますので、予め申し出ていただけますと幸いです。

Ｊコース 社会

■Ｊコース社会要項
●毎週水曜日21:30～22:30
●ＦＣＳ藤崎本館
●11月も公立高校入試問題の演習→解説を繰り返します
要項●当塾では、知識の定着はもちろん、記述問題も苦にしない生徒の育成を目指しています。主に授業→演習→解説という流れをとっています。しかし、生徒がただ座って聞くだけではつまらないでしょう。何より記述(=アウトプット)の出来る生徒は育ちません。そこで、当塾では恥ずかしがらずにどんどん発言してもらうような「対話式」の授業を行っています。きっと、語句問題も選択肢も記述問題も対話を通じて苦手ではなくなるはずです。

生徒が楽しく社会と向き合うことが成績向上の第一歩と考えています。

●授業計画案

◆中学1、2年生
▶3～4月は歴史前半(人類の出現から戦国時代まで)
▶5～6月は歴史後半(江戸幕府成立から第二次世界大戦終戦まで)
▶7～8月は歴史分野の高校入試問題演習(夏期講習にて)
▶9～10月は世界地理
▶11～12月は日本地理
▶1～2月は中学1、2年生は現代史+公民(政治・経済)

◆中学3年生
まず生徒の学校の進度を考慮して作成した標準レベルのテストを受験してもらい、その時点より1月末まで(私立高校志望者は12月末まで)に公民の授業を全て終わるようなカリキュラムを生徒とともに作成します。

公民の授業が終わり次第、各生徒の志望高校に合わせた入試問題演習を行います。

Ｊコース 数学

■Ｊコース数学要項
◆学年に関係なく中学数学を速習できる画期的講座

Ｒコースに転塾して来た修猷館高校１年生が「これ去年習いました。でも『そうなるから』で、どうしてそうなるかを今日初めて知りました」と答えました。

多くの塾、塾教材は未だ新課程数学に対応できてないのでしょう。脱ゆとり教育で中学数学と高校数学の境界は小さくなりました（幾何・データ・整数・確率）。

ＦＣＳは元々修猷館高校等現役高校生対象の予習塾です。だから、高校数学に全対応できる講師陣が標準。その彼らが中学数学を教えています。

ＦＣＳの特長は「学年のない」指導です（中１でも中２３、高校の数学が学べます）。全国の「速習」塾の先駆けにもなっています（塾関係者、学校関係者からの問い合わせ、視察もあり、類似する塾が全国にできています）。

ただ「ＦＣＳのやり方を導入したら、子ども達は面白いように先取りができる。でも、そのあとが心配だ。『速習』が終わった後は（我々は）どうしよう？」

福岡にも「速習」を行う塾があるようですが続きません。それは先の証言のように「技量（人材）不足」です。

修猷、附設生に教える事ができる先生（スキルの高い人材）を使って、中学数学を「速習」してみませんか？

会場●藤崎・Zoom／詳細●時間割他、HP へ
◆復習を希望する方は定期考査前に行います。久留米附設中生が購読する「高校への数学」にも対応。
◆小学生の参加可。◆難関私立高校受験対応。

Ｊコース 国語

■Ｊコース国語要項
◆国語で大事なこと。それは「正しい解釈」です。当たり前ですね。しかしそれが良くできている生徒は本当に少ない。これを読んでくれている方はどうでしょうか。
多くの生徒たちの答案を見てみると、よくある間違いは以下のパターンです。
・言い過ぎ...自分で解釈ができていない、文章を咀嚼できていないことが原因で本文に頼りすぎてしまい、詳しく書きすぎてしまう。「そこまで書かないでいいよ」といった間違いです。
・言い足りない...これも解釈の不十分によるもの。本文には解答には書かなくていい不要な部分がたくさんあります。そこを解答に書くと果たして本当に大事なものを書けなくなってやいませんか？

解釈が正しく、程よくできていたら本文の言い換え、編集を問題にあわせて行い、減点はなくなるでしょう。記述以外の問題も困らないはずです。しかし急に出来るようにはならない。

ですから、多くの問題と添削を通してこの①解釈②編集のメソッドと思考法をお教いたします。

※センター入試対策も可能です（能力に秀た中学生〈医学科を目指しどうしても国語が取れない、確実にしたい高校生の受講者も過去いました〉は申し出てください）。

会場●ＦＣＳ藤崎本館
日時●毎週水曜日 20:25～21:25

Zoom de ＦＣＳ

2019 年 11 月より実験運用してきました Zoom de FCS。いよいよ Debut！です。

開催日は火曜日のＪ数学、Ｒ数学の授業と日曜日朝の先生つき自習室の時間を Zoom 可能な時間としました。

参加方法は FCS トップページ→講座案内→Zoomdefcs→火曜日もしくは日曜日をクリックすると予約表が出て来ます！

予約表を見て空いている時間帯をＧメールで予約。確定の返信が来たら、先生に質問したい問題を写メしてメール（右記 QR コード内の Zoom チャットもしくはＧメール）で送る。

あとは、当日、右記から入室。ミーティング ID3323771833。パスワードは 0120549981 にてお尋ねください。

あと FCS の会員は「高校数学 New-Standard（木曜夜／チャート、レジェンドフォーカス、土曜夜／ウィークエンダー）」も参加できます。奮って参加ください。

入室はこちら

高校数学講座

数ⅠA予習コース・数ⅡB予習コース・数学演習コース

予習●木・土（藤崎本館）土（薬院会場）／演習●火（藤崎本館・Zoom）月・土・日昼（藤崎本館）

予習コースでは高校で使われている教材を使い、高校の授業の予習の説明→演習を繰り返して行きます。

数ⅠA予習コースは高校１年生・中高一貫中学３年生、数ⅡB予習コースは高校２年生・中高一貫高校１年生が対象ですが、緩やかなグループレッスン形態を取っているので前者が入会１年目、後者が２年目のグループで後者の理系の会員（修猷高２）は数Ⅲまで進んでいます。

３年目のグループや１、２年目のグループで演習を積み増したい会員が演習コースで数学の考究を続けています。

中途で入会する子、転塾してきた子は、体験を通して、そのいずれかのグループに入っていく事になります。

・多くの疑問「塾・予備校」では「革命」

予備校や大手学習塾は一つの授業ラインがあり、生徒がそのラインに乗る事を強要されます。

ＦＣＳはラインは複数ありますが、先生の数、教室の数がその分必要となり、回らなくなるのでは（塾が私立中対象としたくない本当の理由）との疑問を保護者、全国の塾・学校関係者から尋ねられました。

キーワードは「予習」。学校の復習をメインにすればラインは複数必要です。しかし「予習」すれば収斂します。

ただ、学校で習った上で生徒に教える「塾・予備校」界ではこれは「革命」です。技量のない先生がこれを行うと生徒は激減し、どんなに看板が大きくともクラスは消滅します。

「復習」は？適切な予習を行えば、質問が減るので、復習の必要がなくなります。試験前は他教科に時間を充てるようになるほどです（復習、学校の課題の消化を希望される会員は日曜日8時30分から12時30分に開催される「先生つき自習室（会員無料）」で解消できます）。

・この船に乗り遅れた人はどうするの？

あなたが予習を行っている限り、落ちこぼれるという概念はこの教室にはありません。

しかし、この教室に通う機会を逸し「炎上中」の生徒はどうすればいいでしょうか？

炎上した船を修復しながら、目的の港に向かわせるのは（それも他の船と競争しながら）極めて困難です（近くの港なら到達できますが）。

過去炎上し、足が遅くなった船を修復した経験が教える事は「人の二倍、三倍努力した」至極当たり前の事実でした

幸い、ＦＣＳは予習ニコース、演習コースの掛け持ち参加は妨げません（受講料の追加徴収はしてません！）

しかし、不思議な事に会員なら誰でも使えるこの制度を活かせるのは一握りの「夢を実現する執念に満ちあふれる人」だけです（「タダ」だと人は使いません。You Tubeも）。

付属中→修猷館→東京大学に現役進学した卒業生は一ヶ月に16回出席した月もありました（＋You Tubeも利用）。

「夢のある子」の参加をお待ちしています。叶えましょう

高校化学講座

開催日●毎週金曜日19:10～／20:40～

会場●ＦＣＳ藤崎本館

内容●大学入試における化学は細かい単元がたくさんありますが、大きく分けて理論・無機・有機の３つに分けられます。

この内無機・有機はどうしても覚える内容が多く、覚えれば覚えるだけ得点力に直結するような分野です。

一方理論化学は化学全般の土台となる分野で、理解がとても大切です。実際、出題の比率も高く、センター試験の半分以上は理論化学分野から出題されています。

理論化学さえしっかり押さえておけば、後は暗記量に比例して点数は伸びていくため、まずは理論化学をしっかり身につけていくことが大事です。

もちろん理論化学を特に手厚くケアしていくことを考えています。

授業は説明や整理を行った後で、問題演習を行う形式をとります。問題を解く時に理論をどのように活用するかが大切なので、ただ解くだけでなく「何を問われているのか」「どのように問題文を整理して知識と結びつけるか」などの解答の根拠などを示し、幅広い問題に対応出来る力を付けます。

無機・有機については、表で整理したり、まとめて覚えると覚えやすいものなどを示した上で、とにかく反復して知識の定着を図ります。

物理と同様、全ての範囲が終わった生徒は受験生枠を別に設け、実際の過去問や受験対策用の問題演習を繰り返すことで実力をつけます。

授業で躓いた生徒、今後化学が必要になるため予習しておきたい生徒など誰でも歓迎します。

説明は理論化学のはじめから、０から学ぶという前提で進めていきますので、全ての生徒に新しい気持ちで取り組んで貰います。

高校物理講座

開催日●金曜日19:10～／20:40～

会場●ＦＣＳ藤崎本館

内容●物理大学入試における物理の分野には力学・電磁気・波動・熱・原子があります。

中でも力学と電磁気の２分野は必ずどこの大学でも出題されており、この２分野をしっかり身に付けることは重要です。

さらに言えば、物理の初めに習う力学は、数学における式と計算のようなもので、物理全体の基礎となる部分であり、もっとも重要な分野です。

“物理が嫌い”というほとんどの人はこの力学でつまずいています。

物理の問題は当然ながら、公式や物理法則を適用しなければ解けません。しかし、公式はただ暗記しても、現象を正しく理解していなければ、それを適用することすらできません。

そこで授業は始めに説明を行い、理解をしてもらった上で、その理解を助け、覚えるべき事を「使える」形で覚えるために、最適な問題で演習を行う形式をとります。

理解した現象を問題へと結びつけていく方法を示しながら、実際に行う問題演習ではそれぞれの生徒に助言を与えつつも自力で解かせる時間をとります。

また、全ての範囲が終わった生徒は受験生枠を別に設け、実際の過去問や受験対策用の問題演習を繰り返すことで実力をつけます。

授業で躓いた生徒、今後物理が必要になるため為予習しておきたい生徒など誰でも歓迎します。

説明は力学のはじめから、０から学ぶという前提で進めていきますので、全ての生徒に新しい気持ちで取り組んで貰います。

月曜日 Mon.

J数学	18:20 - 19:20	藤崎
J数学	19:30 - 20:30	藤崎
J数学	20:40 - 21:40	藤崎
R数学演習	18:40 - 20:10	藤崎
R数学演習	20:20 - 21:50	藤崎

火曜日 Tues.

J数学	18:20 - 19:20	藤崎
J数学	19:30 - 20:30	藤崎
J数学	20:40 - 21:40	藤崎
R数学演習	18:40 - 20:10	藤崎
R数学演習	20:20 - 21:50	藤崎
J数学	（時間相談）	Zoom
R数学演習	（時間相談）	Zoom

水曜日 Wed.

J理科	19:20 - 20:20	藤崎
J国語	20:25 - 21:25	藤崎
J社会	21:30 - 22:30	藤崎

木曜日 Thurs.

R数IA予習コース	18:20 - 19:50	藤崎
R数IIB予習コース	20:20 - 21:50	藤崎

金曜日 Fri.

R化学	19:10 - 20:40	藤崎
R物理	19:10 - 20:40	藤崎
R化学	20:40 - 22:10	藤崎
R物理	20:40 - 22:10	藤崎

土曜日 Sat.

R数IIB予習コース	18:00 - 19:30	薬院
R数IA予習コース	19:30 - 21:00	薬院
J数学	18:20 - 19:20	藤崎
J数学	19:30 - 20:30	藤崎
J数学	20:40 - 21:40	藤崎
R数学演習	18:40 - 20:10	藤崎
R数学演習	20:20 - 21:50	藤崎
R数IA予習コース	21:30 - 23:00	藤崎
R数IIB予習コース	21:30 - 23:00	藤崎

日曜日 Sun.

先生付き自習室 avec Z	朝 8:30 - 12:30	藤崎+Z
J数学	13:20 - 14:20	藤崎
J数学	14:30 - 15:30	藤崎
J数学	15:40 - 16:40	藤崎
R数学演習	13:40 - 15:10	藤崎
R数学演習	15:20 - 16:50	藤崎
S1英語	17:30 - 18:50	相談
S2英語	19:00 - 20:20	藤崎
S3英語	20:30 - 21:50	藤崎

2020年11月時間割 v1.0

福岡チャータースクール

福岡市早良区高取2-17-38 藤崎本館

TEL 092-845-9981

MAIL fcs9981@gmail.com

Zoom de FCS
入室はこちら

ミーティング ID
3323771833

Zoom Line が
落ちにくくなりました！
8/1 より
NTT 東日本の
Free wify を
試験導入してます

教室内の wifi
iei8jry5kicbk

27	28	29	30	10/1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
11/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	12/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	2/1	2	3	4	5	6

11月の通常授業は

10/29(木)から11/25(水)までです

11/3(祝火)11/23(祝月)は通常通り開催します
11/25(木)以降は12月分に繰り越します

コース紹介

Ｊコース・・・ 中学生内容
Ｓコース・・・ 特別カリキュラム
Ｒコース・・・ 高校生内容

※先生付き自習室は誰でも受講可
※Ｊコースへの小学生の参加は妨げません
※Ｒコースへの小中学生の参加は妨げません
※Ｓコースは四技能英語です（プログレス使用）